



こんにちは 県議会です

長野県議会広報
第111号

【党派別議員数】	
定数	58人
自由民主党県議団	20人
改革・新風	15人
県民クラブ・公明	8人
日本共産党県議団	6人
県政ながの	6人
無所属改革クラブ	2人
無所属	1人
現員	58人
【平成24年1月7日現在】	

◆平成23年11月定例会(11月24日～12月9日)の概要

平成23年11月定例会が開催され、知事から平成23年度一般会計補正予算案、「長野県栄村復興基金」の設置に関わる資金積立基金条例の一部を改正する条例案、人事案などの議案が提出されました。

本会議の一般質問(30名)、各委員会の審査などで、防災対策、経済・雇用対策、医療体制の確立など、様々な課題について活発に議論しました。

審議の結果、国の第3次補正予算を最大限活用

した緊急経済活性化対策の実施や、栄村の復興を支援する経費などを盛り込んだ総額333億5,462万円余の一般会計補正予算案、平成22年度決算の認定についてなど、知事提出議案42件を原案のとおり可決または同意・認定しました。

議員及び委員会提出議案では、「環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉への拙速な参加表明に抗議し、国民への十分な説明を求める意見書案」など9件を可決しました。



可決 平成23年11月定例会で可決した議員等提出議案一覧

行政運営

- 県民等の意見を十分に反映した新たな総合5か年計画の策定及び「未来への提言」の廃止を求める決議案
- *「未来への提言」：平成16年(2004年)3月に県の中長期的なビジョンとして決定したものである。

安全・安心

- 国民生活の安心と向上を図るための基金事業の継続を求める意見書案
- サイバー攻撃に対する情報セキュリティ対策の強化を求める意見書案

医療・福祉

- 介護職員等の恒久的な処遇改善につながる制度の確立を求める意見書案
- 障害者総合福祉法(仮称)の早期制定等を求める意見書案

環境

- 山岳環境の保全対策の強化を求める意見書案

経済

- 環太平洋パートナーシップ(TPP)協定交渉への拙速な参加表明に抗議し、国民への十分な説明を求める意見書案
- 鳥獣被害防止対策の充実を求める意見書案

基盤整備

- 中部横断自動車道の建設促進を求める意見書案

意見書は国などに提出し実現を求めました。

「こんにちは県議会です(県政報告会・ふれあいミーティング)」を開催します

申し込み不要です

- 日時 1月31日(火) 午後2時～4時
- 会場 上田合同庁舎(上田市)6階 講堂
- テーマ 「地域医療再生と農業を通じた地域活性化の取組」

正副議長と地元選出議員が、県民の皆様と地域医療の再生や農業を通じた地域活性化について意見交換を行います。

また、広報担当議員による県政報告会では、議会の制度や定例会の概要について説明します。


大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

議論 1

防災対策が急務

大地震を想定した対策の強化を

大規模地震を想定した具体的な対策や学校の耐震化など、防災対策について議論しました。



Q これまでの予想を上回る規模の地震の発生が懸念されるが、その対策は。また、隣接県との相互応援を円滑かつ効果的に行うための訓練が必要ではないか。

A 従来の対策に加え、都道府県間の相互応援体制の強化や県組織の強化、職員の初動対応マニュアルの作成などを始めている。近接県とは年1回の情報伝達訓練を実施しているが、さらに実働的な合同訓練などの充実が必要と考えている。

Q 学校は避難場所としての役割もあることから施設の耐震化が重要であるが、天井や窓ガラスなどの非構造部材を含めた耐震化の取組状況は。


A 学校の安全と避難所機能を確保するため、校舎等の構造体(骨組み)に加え、非構造部材の耐震化も重要。非構造部材について、小中学校では、校舎等の耐震化に比べて対応が遅れがあるため、市町村に指導助言を行う。また、高等学校では、耐震工事に併せて天井材の張替え等を実施しているが、今後も点検を行い、対策を実施したい。

議論 2

経済・雇用対策

産業活性化による雇用の確保を

産業活性化による雇用の確保や創業を志す人材の育成などについて議論しました。



Q 産業や地域の活性化のためには、若者の力が大切であるが、本県出身の学生が県内企業へ就職して元気な長野県の原動力になってもらうための取組は。

A 国際市場でも競争力を発揮する次世代産業を創出し、雇用の創出・確保につなげていきたい。本県出身の学生に対する企業説明会の実施や求人情報の提供などを通じて、多くの若者が本県にUターン、Iターンしてもらうように取り組んでいきたい。

Q 創業を志す人材の育成が必要ではないか。

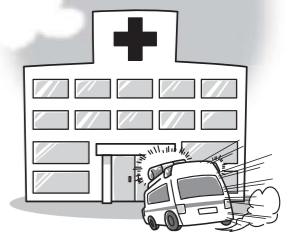
A 専門知識と国際感覚を身につけた高度な産業人材を育成するため、関係団体で構成する産業人材育成支援ネットワークによる講座等を実施している。併せて工科短期大学校や技術専門校の充実も検討し、創業を志す人材の育成に努めたい。

議論 3

医療体制の確立

地域ごとに完結する医療体制の整備を

第5次長野県保健医療計画が目指す医療体制の確立について議論しました。



Q 国の地域医療再生臨時特例交付金86億円を活用して、第5次保健医療計画が目指す医療体制をどう確立していくのか。

A 急性期における救急医療機関の受入体制の強化、がん診療の質と量の充実、医師・看護人材の養成・確保など喫緊の課題を解決するため、今回策定した地域医療再生計画の実施により、さらに充実した医療体制を構築したい。

設置

長野県議会中期総合計画研究会を設置しました

知事が表明した「新たな総合5か年計画」策定の進捗状況にあわせ、議会側の窓口として県から説明を受け、また、必要に応じ計画案の研究を行うことを目的として、研究会を設置しました。

広報番組

「こんにちは県議会です」を、ケーブルテレビで放送します(一部の地域は除く)

内容 | 危機管理建設委員会と文教企業委員会の11月定例会の様様

放送日時は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。過去1年分の番組は、県議会ホームページでご覧いただけます。